

国土交通経済（平成22年12月～23年2月分）の概況

【公共工事受注（1月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年10-12月期前年同期比8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少、4-6月期同10.6%減少、7-9月期同11.2%減少、10-12月期同12.4%減少の後、平成23年1月期15.8%減少となった。

【住宅着工（2月）】

～持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計62,252戸で前年同月比10.1%増加（9か月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年1-3月期816千戸、4-6月期773千戸、7-9月期822千戸、10-12月期841千戸の後、平成23年1月期847千戸、2月期872千戸となった。

【民間非居住建築物着工（2月）】

～低水準で推移。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年1-3月期前年同期比15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加、10-12月期同6.6%増加の後、平成23年1月期同12.4%増加、2月期同14.7%減少となった。

【貨物輸送（12～2月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、2か月ぶりに減少した。鉄道は、車扱は増加が続いており、コンテナは2か月ぶりに増加した。航空は、減少が続いている。

- ←トラックは、特別積合せが12月前年同月比1.0%減少（2か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が12月同3.8%増加（12か月連続）、一般が12月同1.7%増加（2か月連続）となった。
- ←鉄道は、2月前年同月比2.5%増加（4か月連続）、車扱が2月同4.5%増加（3か月連続）、コンテナが2月同1.2%増加（2か月ぶり）となった。
- ←航空（主要2社）は、1月前年同月比5.5%減少（3か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出は2か月連続で減少し、輸入は増加傾向が続いている。

- ←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が2月前年同月比12.6%増加（15か月連続）、輸入は2月同13.1%増加（14か月連続）となった。
- ←航空貨物（金額ベース）は、輸出が2月前年同月比0.6%減少（2か月連続）、輸入が2月同0.1%増加（15か月連続）となった。

【旅客輸送（12・1月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも増加が続いている。航空は、減少が続いている。

- ←鉄道は、JRが12月前年同月比1.3%増加（3か月連続）、民鉄は12月同1.1%増加（3か月連続）となった。
- ←航空（9社）は、1月前年同月比3.0%減少（3か月連続）、幹線が1月同0.2%増加（3か月ぶり）、ローカル線は1月同5.5%減少（3か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

- ←1月前年同月比11.8%減少（7か月連続）となった。

【観光（1・2月）】

～出国日本人数は傾向増加が続いている。訪日外客数は増加傾向が続いている。

- ←出国日本人数は、2月前年同月比7.5%増加（5か月連続）、訪日外客数は、2月同2.2%増加（16か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は増加が続いている。海外は増加傾向が続いている。

- ←主要61社の取扱額は、国内旅行が1月前年同月比4.3%増加（4か月連続）、海外旅行が1月同9.8%増加（4か月連続）となった。